



平成 22 年 3 月 24 日

各位

会社名 : 東洋エンジニアリング株式会社
代表者名 : 取締役社長 山田 豊
(コード : 6 3 3 0 東証一部)
問合せ先 : 経理部長 脇 謙介
(TEL 0 4 7 - 4 5 4 - 1 5 2 1)

連結業績予想の修正、特別損失の計上ならびに配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 21 年 11 月 11 日に公表しました連結業績予想および配当予想の修正を下記の通りとすることといたしましたのでお知らせいたします。併せて、特別損失の計上についてもお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 22 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	190,000	9,500	9,500	5,000	26.03
今回修正予想(B)	175,000	12,000	14,000	6,500	33.83
増減額(B-A)	△ 15,000	2,500	4,500	1,500	
増減率(%)	△ 7.9	26.3	47.4	30.0	
ご参考:前期実績 (平成21年3月期)	326,248	15,167	16,141	6,515	33.91

(2) 修正の理由

売上高につきましては、客先事由等による進捗率の遅れ等により、150億円の減収となる見込みですが、プロジェクトの全般的な収益向上と固定費節減の結果、営業利益は、公表値に対して25億円増益の120億円となる見込みであります。

さらに、新興国通貨高の影響による現地通貨建て債権の評価益が主たる要因で、営業外損益戻で20億円増益となることから、経常利益段階では、公表値に対して45億円増益の140億円となる見込みであります。

一方、特別損失として減損損失12億円を計上いたしますが、当期純利益は、公表値に対して15億円増益の65億円を予定しております。

2. 特別損失の計上

当社は、本日の取締役会において、下記の通り特別損失を計上することを決定いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

【単体】

- (1) 減損損失 814 百万円
- (2) 子会社株式評価損 4,856 百万円

3. 配当予想の修正

(1) 平成 22 年 3 月期期末配当予想の修正

基準日	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
前回予想	円 銭 —	円 銭 2.50	円 銭 —	円 銭 2.50	円 銭 5.00
今回修正予想	—	2.50	—	4.50	7.00
ご参考:前期実績 (平成21年3月期)	—	3.00	—	4.00	7.00

(2) 修正の理由

当社は、業績に応じた利益還元に努めるとともに、今後の事業環境を勘案し、中長期的な視点に立った安定的な配当の実現と、経営基盤の基礎となる内部留保の充実に努めることとしております。当方針に基づき、本日の連結業績予想の上方修正を勘案し、期末配当につきましては、前回予想より1株当たり2円増配し、4.5円とする予定であります。その結果、年間配当につきましては昨年同様1株当たり7円となる予定であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明

業績予想については、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合がございます。

以上